

新潟支部の現状・課題

医療費・健診データ

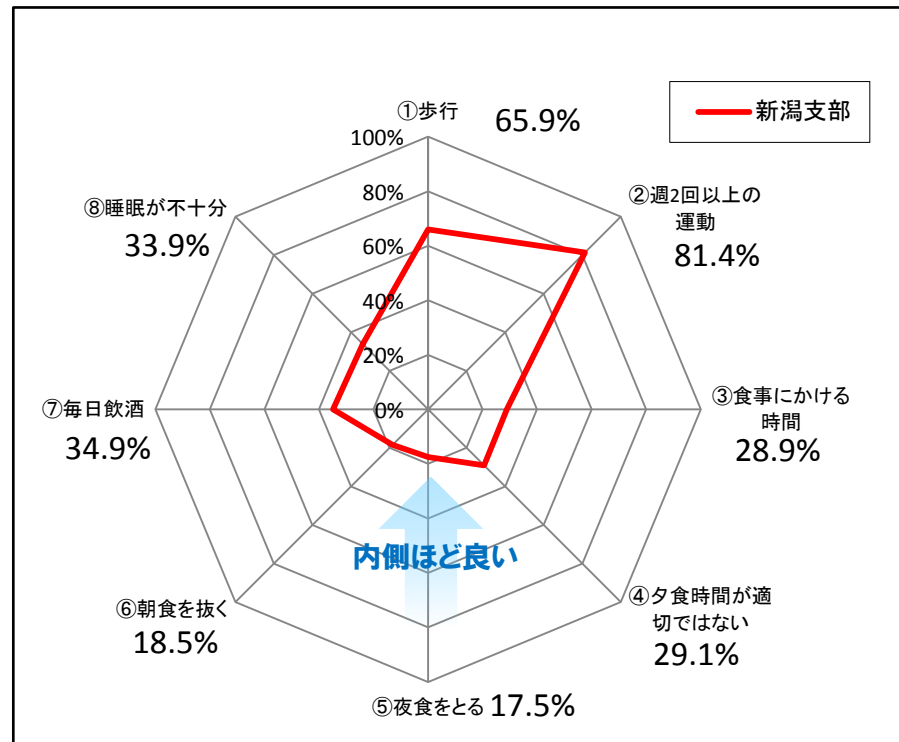
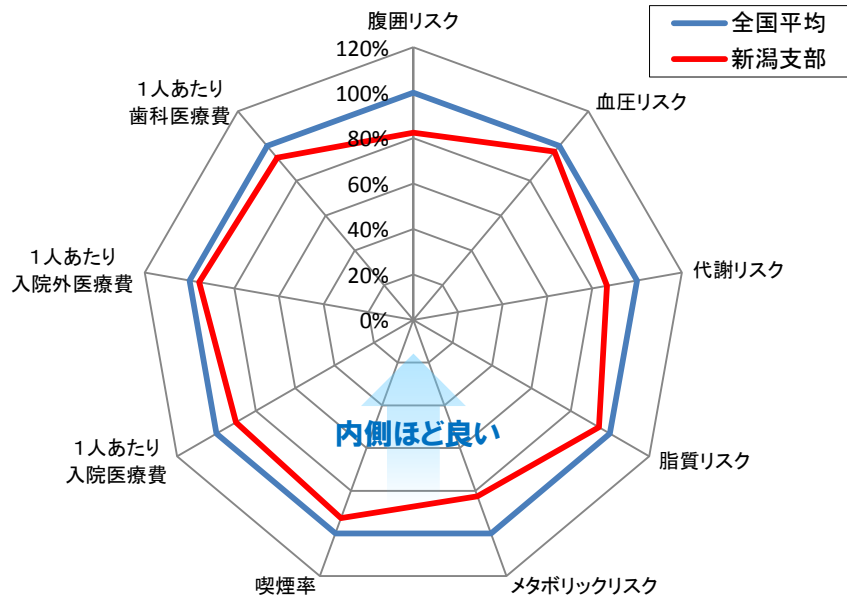
データ：都道府県支部別健診データ
都道府県支部別医療費データ
年次：平成27年度

※レセプト点数は外来(調剤を含む)を使用しています。

※健診結果における集計対象データは、平成27年度末に35歳以上75歳以下に達し、1年間継続して協会けんぽに加入した被保険者の健診データのうち、特定保健指導レベルが判定不可能でないもの

【健診結果の状況】

全国平均を100%とした場合の新潟支部のリスク保有率



- ・1人あたり医療費、各種リスク保有率は全ての項目で全国平均を下回っている。
- ・「歩行、週2回以上の運動習慣のない人」の割合が高い。

男女別健診データ

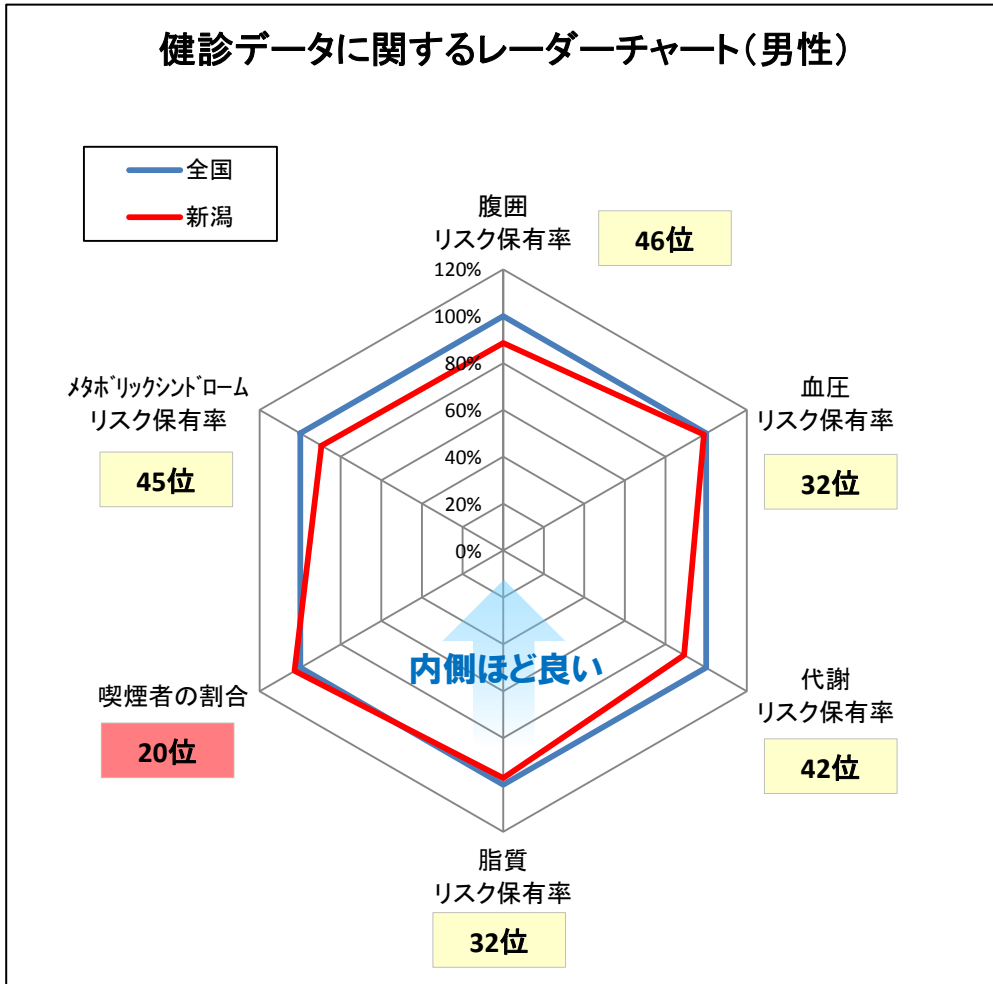
※順位は、リスク保有率がもっとも高い支部を1位としています。

※データは被保険者(35~74歳)が対象の健診結果に基づくため、被扶養者が対象となる特定健康診査データは含みません。

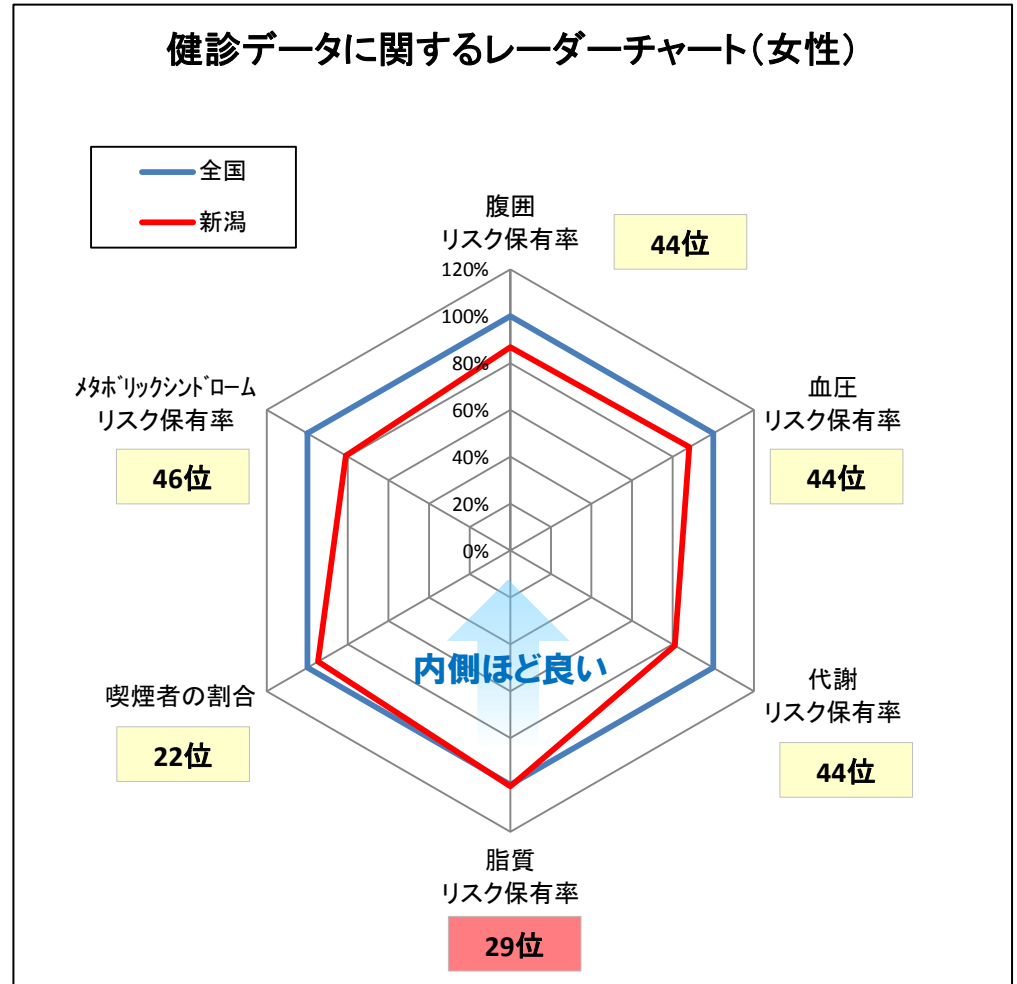
※協会けんぽ新潟支部加入者で、かつ被保険者住所が新潟県内のデータを集計。

データ: 都道府県支部別健診データ
年次: 平成27年度

健診データに関するレーダーチャート(男性)

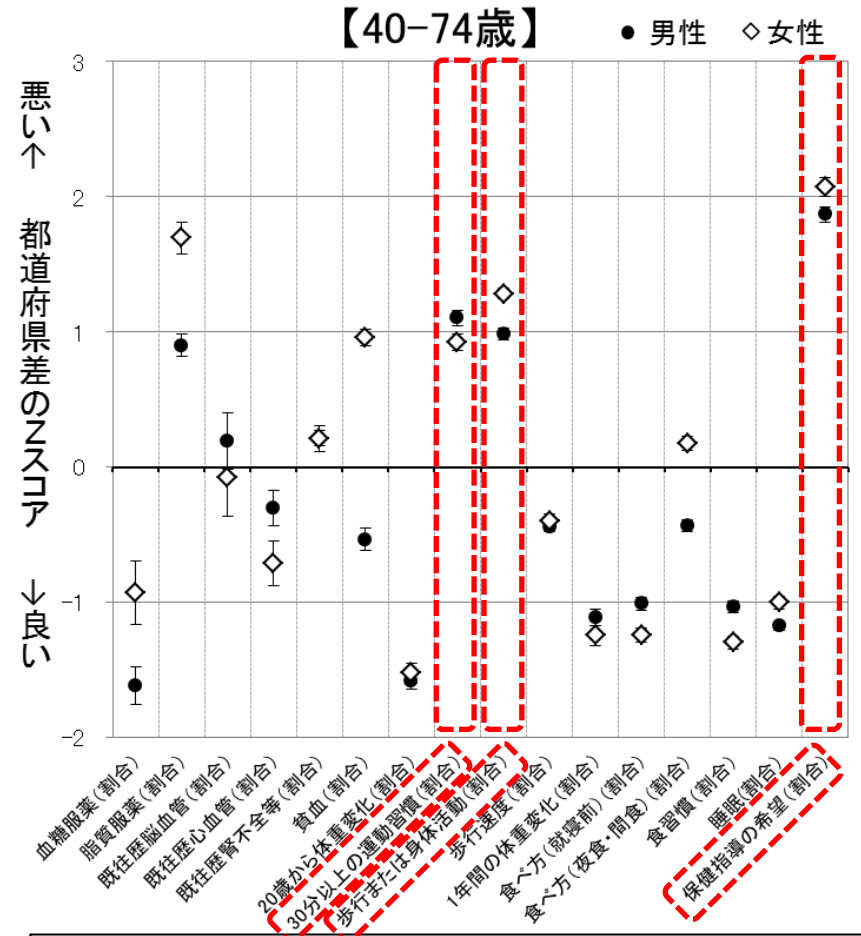
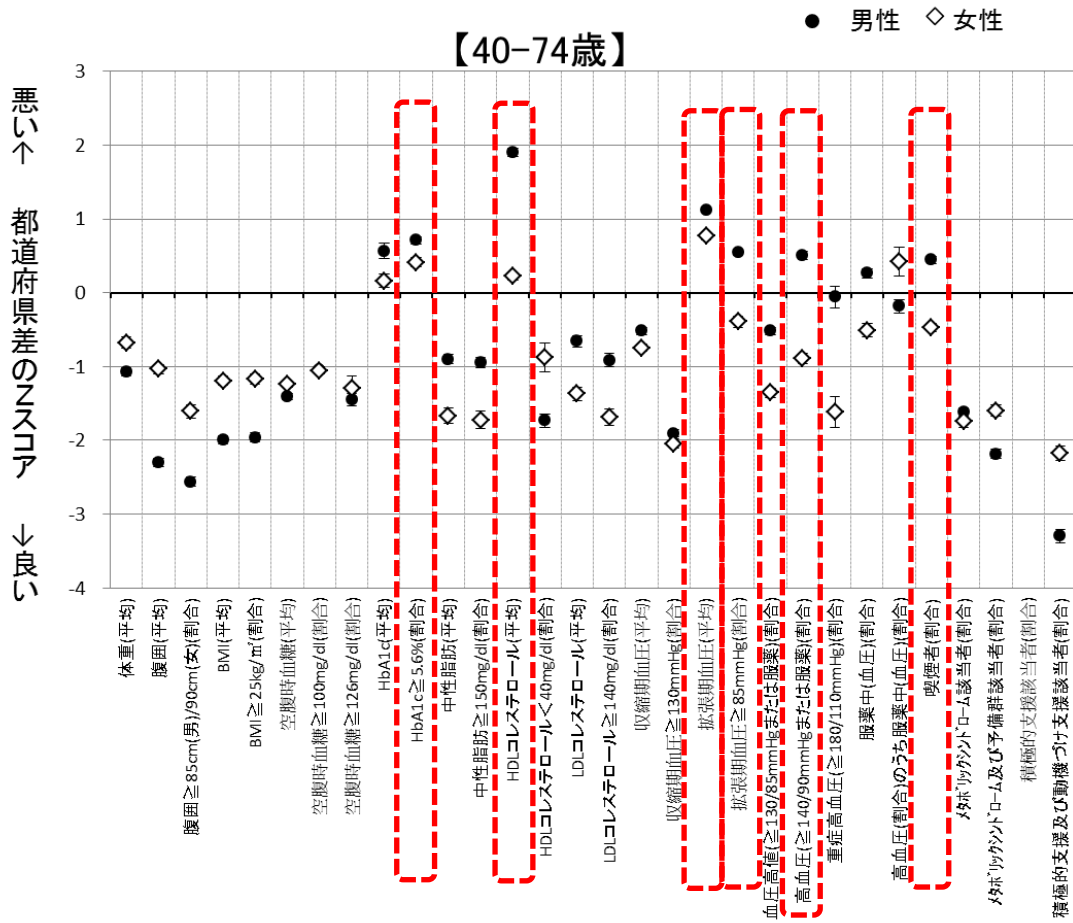


健診データに関するレーダーチャート(女性)



男性は「喫煙者の割合」、女性は「脂質リスク」が全国平均を上回っているが、その他の項目においては、全国平均を下回っている。

新潟支部の特定健診、問診データの特徴(Zスコア)



値は年齢調整値に基づく「都道府県差のZスコア」と標準誤差 Zスコアの解釈(目安):

<-0.5	良い
\pm 0.5	ほぼ平均的
+1.0	上位6分の1
+2.0	ほとんどトップ
+3.0	突出している

(注)HDLコレステロール(平均)のみ値が低いほどZスコアは高い。他は値が高いほどZスコアが高い。
服薬中(血圧)(割合)は、高いことが必ずしも悪いとは限らないので解釈には注意。

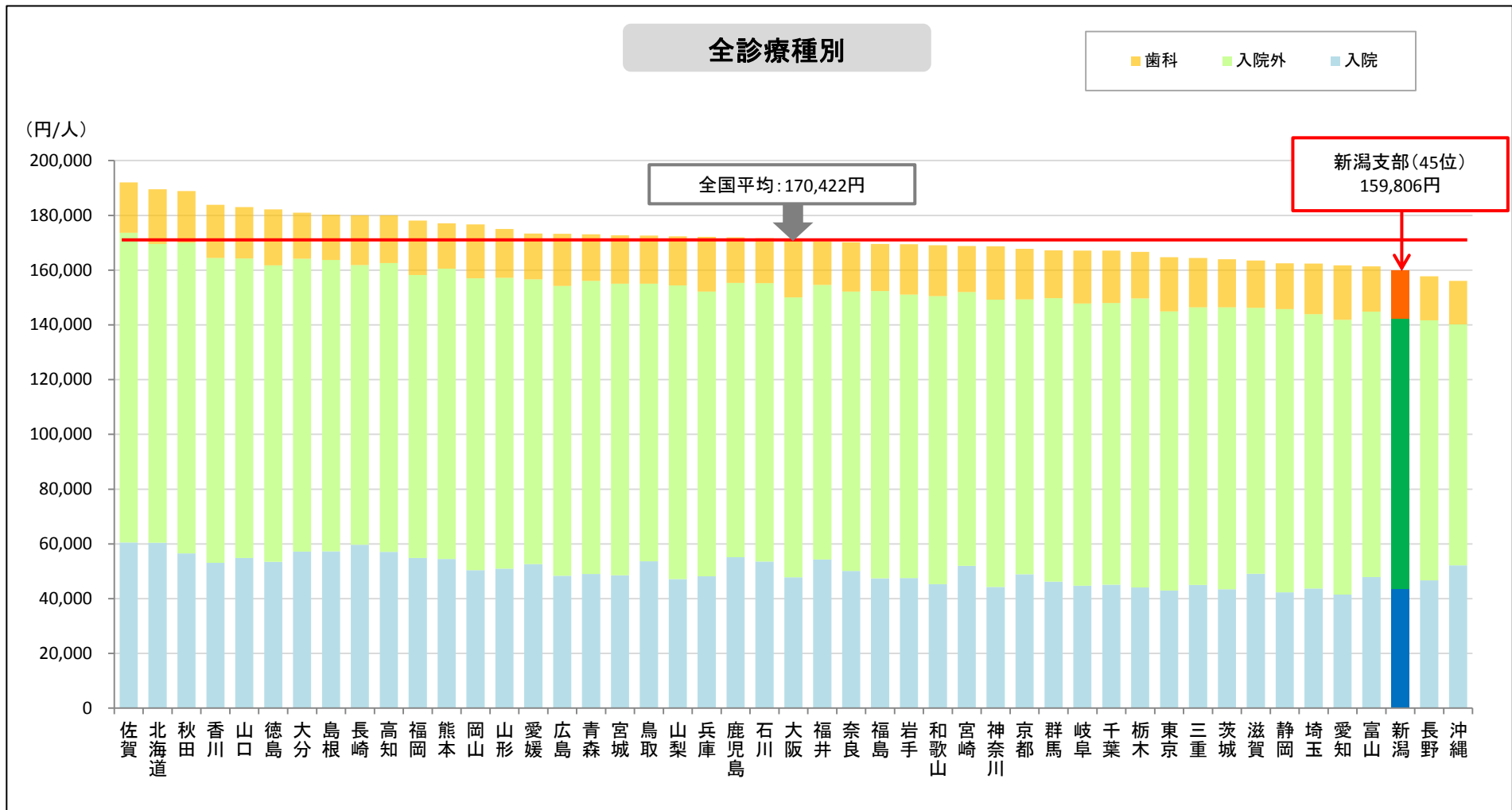
値は年齢調整値に基づく「都道府県差のZスコア」と標準誤差 Zスコアの解釈(目安):

<-0.5	良い
\pm 0.5	ほぼ平均的
+1.0	上位6分の1
+2.0	ほとんどトップ
+3.0	突出している

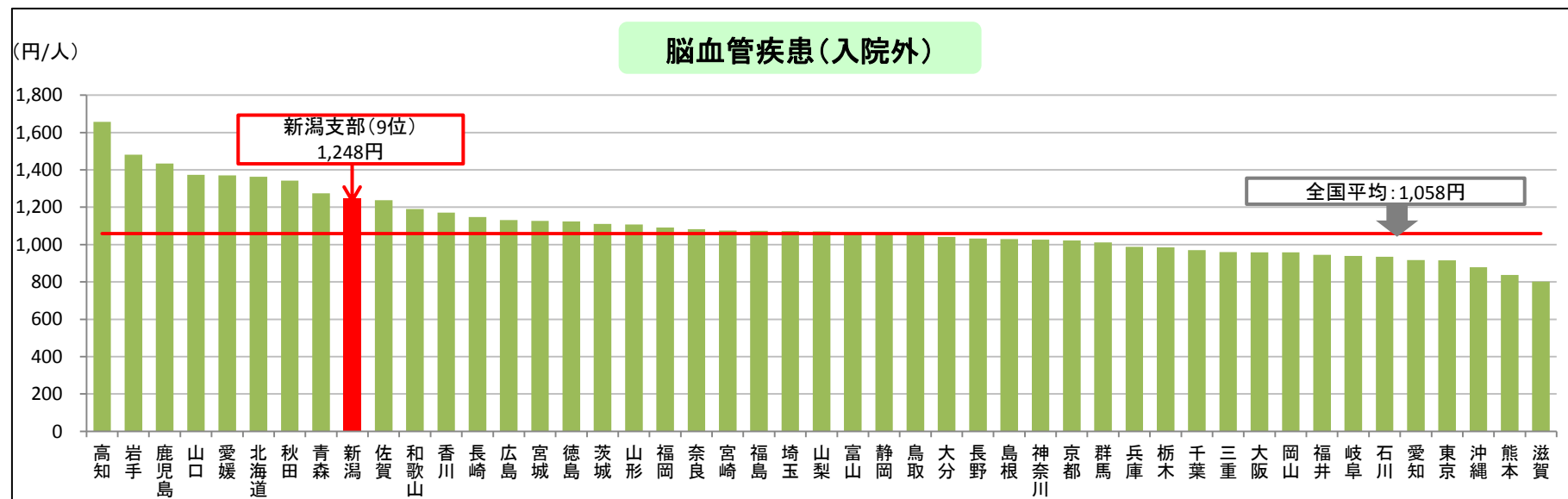
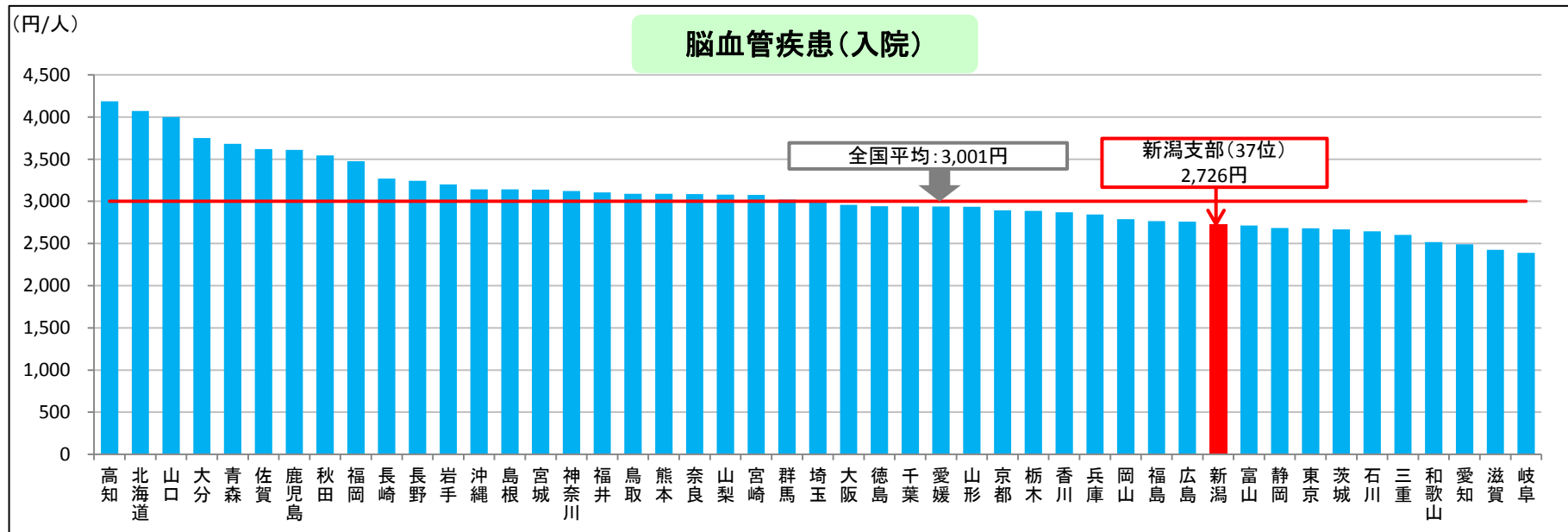
(注)運動習慣、身体活動、歩行速度、睡眠、保健指導希望は割合が高いほど「良い」、
その他は高いほど「悪い」となっている。
1年間の体重変化は割合が高いほどZスコアが高いが、減少者を含む可能性に注意。
服薬(割合)は、高いことが必ずしも悪いとは限らないので解釈には注意。

- ・特定健診データ(Zスコア)の全国平均よりも悪い項目としては、HbA1c \geq 5.6%(割合)【男女】、HDLコレステロール(平均)【男性】、拡張期血圧(平均)【男女】、拡張期血圧 \geq 85mmHg(割合)【男性】、高血圧(\geq 140/90mmHgまたは服薬)(割合)【男性】、喫煙者(割合)【男性】
- ・問診データ(Zスコア)の全国平均よりも悪い項目としては、30分以上の運動習慣【男女】、歩行または身体活動、【男女】、保健指導の希望【男女】

平成27年度1人当たり医療費



新潟支部の1人当たり医療費は159,806円であり、全国平均170,422円を下回っている。全国順位は45位となっている。

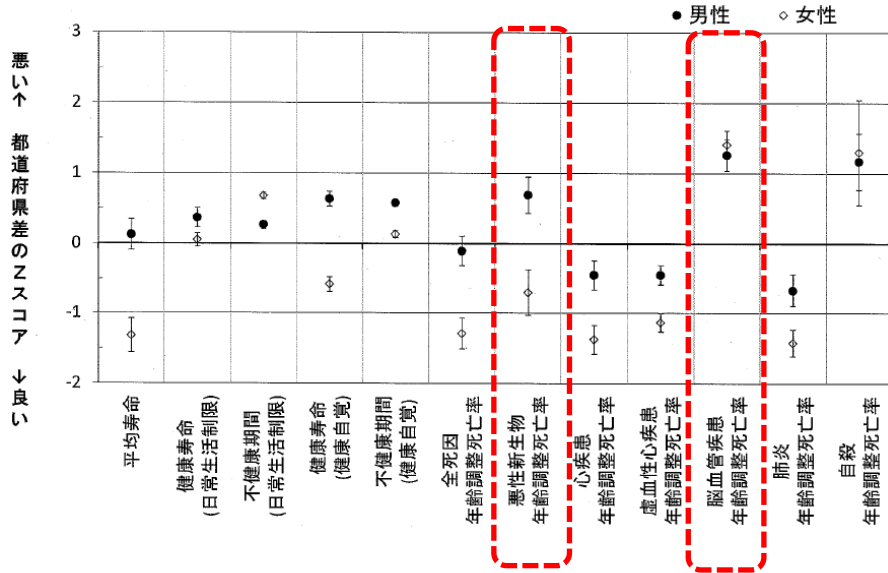


新潟支部の脳血管疾患の1人当たり医療費は、入院は全国平均よりも低いが、入院外が1,248円と全国平均1,058円を上回っており、全国順位は9位となっている。

新潟県の特徴(年齢調整死亡率・年齢調整受療率)

平成22年 平均寿命・健康寿命・死因別年齢調整死亡率の特徴要約

新潟

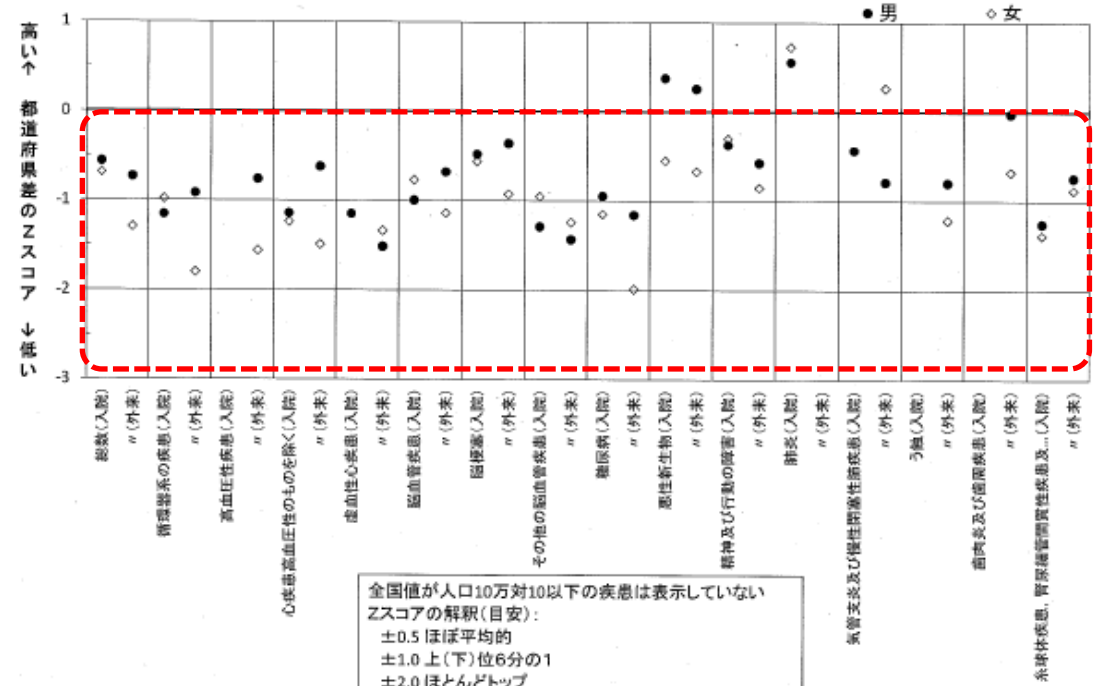


値は年齢調整値に基づく「都道府県差のZスコア」と標準誤差Zスコアの解釈(目安):

< -0.5	良い
±0.5	ほぼ平均的
+1.0	上位6分の1
+2.0	ほとんどトップ
+3.0	突出している

平成23年患者調査 年齢調整受療率(入院・外来)の特徴要約

新潟



全国値が人口10万対10以下の疾患は表示していないZスコアの解釈(目安):

±0.5	ほぼ平均的
±1.0	上(下)位6分の1
±2.0	ほとんどトップ
±3.0	突出している

- ・男性の悪性新生物年齢調整死亡率が悪い。脳血管疾患年齢調整死亡率が男女とも悪い。
- ・平成23年患者調査より、新潟県は全体的に受療率が低い傾向がある。

- 健康寿命は平成22年には男性が全国平均よりも低かったが、年々高くなり、平成28年は男女ともに全国平均よりも高くなっている(健康日本21(第二次)推進専門委員会資料)
 - ・男性 平成22年:全国36位(69.61年/全国70.42年) → 平成28年:全国10位(72.45年/全国72.14年)
 - ・女性 平成22年:全国23位(73.77年/全国73.62年) → 平成28年:全国11位(75.44年/全国74.79年)

※平成28年は熊本県を除く(平成28年4月の熊本地震の影響のため)
- 悪性新生物、脳血管疾患等の年齢調整死亡率が全国平均より悪い(平成27年都道府県別年齢調整死亡率・人口10万対)
 - ・胃の悪性新生物 : 男性 全国4位(28.9%/全国22.9%) 女性 全国12位(9.2%/全国8.3%)
 - ・脳血管疾患 : 男性 全国5位(47.7%/全国37.8%) 女性 全国9位(25.4%/全国21.0%)
 - ・脳梗塞 : 男性 全国6位(23.0%/全国18.1%) 女性 全国8位(11.4%/全国9.3%)
- 1日当たりの平均歩数が全国平均以下(平成28年 国民健康・栄養調査報告)
 - ・男性 全国35位(7,029歩/全国7,779歩) 女性 全国34位(6,186歩/全国6,776歩)

※歩数が多い順
※熊本県を除く(平成28年4月の熊本地震の影響のため)
- 食塩摂取量が全国平均以上(平成28年 国民健康・栄養調査報告)
 - ・男性 全国9位(11.3g/全国10.8g) 女性 全国12位(9.4g/全国9.2g)

※摂取量の多い順
※熊本県を除く(平成28年4月の熊本地震の影響のため)
- 喫煙者割合は男性が全国平均以上(平成28年 国民生活基礎調査による都道府県別喫煙率データ(国立がん研究センター))
 - ・男性 全国 全国15位(32.5%/全国31.1%) 女性 全国22位(8.4%/全国9.5%)

※「毎日吸っている」または「時々吸う日がある」人の割合(喫煙率の高い順)
※熊本県を除く(平成28年4月の熊本地震の影響のため)